

研究課題「関節リウマチとロコモティブシンドローム・フレイルの関連についての研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2018年1月1日から2020年8月31日の間に可児とうのう病院、市立四日市病院、名古屋第一赤十字病院を受診した関節リウマチ患者の方

2. 研究目的・方法

2018年1月から2020年8月の間に可児とうのう病院、市立四日市病院、名古屋第一赤十字病院を受診した各病院約200名の関節リウマチ患者さんのカルテ情報を使用します。具体的には身体所見、血液検査、画像検査などの項目を参照させていただきます。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担となるようなことは行いません。集められた情報を解析し、関節リウマチとロコモ・フレイルの関連について、検討させていただきます。研究期間は2025年3月31日までとなります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報（年齢、性別、罹病期間、身体所見、血液検査、画像検査、医師および患者の全般評価、疾患活動性、身体機能評価[HAQ、health assessment questionnaire]、ロコモ25スコア、基本チェックリストなど）を使用します。

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関である可児とうのう病院、市立四日市病院、名古屋第一赤十字病院の電子カルテより対象患者のカルテを選び、研究に必要な情報を抽出します。カルテから収集した情報を表計算ソフトに保存し、そのファイルをパスワードにてロックした本学の研究分担者（鈴木望人）のパソコンに保存します。パソコンはパスワードロックの上、研究事務局内のデスクに鍵をかけ保管します。

5. 研究組織

名古屋大学医学部附属病院 整形外科 診療教授 小嶋 俊久
名古屋大学大学院医学系研究科 整形外科学 医員 鈴木 望人
可児とうのう病院 整形外科部長 幸島 寛
市立四日市病院 整形外科部長 奥井 伸幸
名古屋第一赤十字病院 リウマチ科部長 石川尚人
名古屋第一赤十字病院 整形外科医長 祖父江康司

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 整形外科 診療教授 小嶋 俊久

研究代表者：

名古屋大学医学部附属病院 整形外科 診療教授 小嶋 俊久